



平成19年9月期 第3四半期財務・業績の概況

平成19年7月25日

上場会社名 株式会社ファルコバイオシステムズ 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 4671 URL <http://www.falco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 赤澤 寛治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 安田 忠史 TEL (075)257-8556

1. 平成19年9月期第3四半期の連結業績(平成18年9月21日～平成19年6月20日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月期第3四半期	25,983	7.6	1,124	37.7	1,064	25.8	561	81.8
18年9月期第3四半期	24,150	12.2	816	38.6	845	34.8	309	53.9
18年9月期	32,832	-	1,229	-	1,257	-	2,003	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月期第3四半期	45	92	-	-
18年9月期第3四半期	28	08	25	47
18年9月期	179	69	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年9月期第3四半期	28,529		11,736		41.1		952 81	
18年9月期第3四半期	30,167		12,875		42.7		1,122 02	
18年9月期	27,185		10,996		40.4		926 20	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年9月期第3四半期	1,702		1,820		456		3,644	
18年9月期第3四半期	589		1,945		1,794		3,987	
18年9月期	1,285		2,490		1,874		4,218	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
18年9月期	10	00	10	00	20	00
19年9月期(実績)	10	00	-	-	20	00
19年9月期(予想)	-	-	10	00		

3. 平成19年9月期の連結業績予想(平成18年9月21日～平成19年9月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	34,600	5.4	1,500	22.0	1,500	19.3	850	-	69	01

当第3四半期の業績は概ね当初予想どおり推移しており、平成19年5月8日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無: 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無: 無

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成18年9月21日～平成19年6月20日)における受託臨床検査市場及び調剤薬局市場は、医療費抑制のための医療制度改革が継続的に進められている影響により、厳しい市場環境が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、臨床検査事業につきましては、新規顧客の獲得、営業エリアの拡大など売上の増加を図るとともに、院内検査室運営のコスト構造の見直し及びグループ会社の再編を進め、収益力向上に努めてまいりました。

調剤薬局事業につきましては、純粋持株会社体制への移行により、事業の効率的な運営を図るとともに、既存店舗の収益管理を徹底し、収益力向上に努めてまいりました。

このような取り組みにより、当第3四半期の業績につきましては、売上高25,983百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益1,124百万円(前年同期比37.7%増)、経常利益1,064百万円(前年同期比25.8%増)、四半期純利益561百万円(前年同期比81.8%増)と増収増益になりました。

事業別の状況は次のとおりであります。

臨床検査事業につきましては、新規顧客の獲得及び平成19年1月に千葉県北部に営業所・ラボラトリーを開設したことにより、売上・営業エリアの拡大並びに検査体制の強化を図りました。また、平成19年2月に(株)ファルコバイオシステムズ西日本並びに(株)ファルコバイオシステムズ山陰を、4月に(株)ファルコバイオシステムズ九州を吸収合併し、業務の効率化、コスト削減に努めてまいりました。

このような取り組みにより、臨床検査事業及び周辺事業の売上高は、18,330百万円(前年同期比6.9%増)となりました。

調剤薬局事業につきましては、事業規模を拡大するとともに、経営の効率化を進め、収益力の向上を図るため、調剤薬局事業を営む当社子会社4社(チューリップ調剤(株)、(株)ファルコクリニカルプラン、(株)ファーマプロット、(株)MINORI)が株式移転の方法により、平成19年1月に純粋持株会社「株式会社ファルコファーマシーズ」を設立いたしました。

また、採算を重視した店舗展開を推進し、当第3四半期において当社グループ2店舗を開局、1店舗を閉局いたしました。この結果、当社グループが運営する調剤薬局等店舗総数は70店舗(フランチャイズ店2店舗含む)となりました。

このような取り組みにより、調剤薬局事業の売上高は、7,652百万円(前年同期比9.3%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の財政状態につきましては、総資産285億29百万円(前連結会計年度末比13億43百万円増加)、負債合計167億92百万円(前連結会計年度末比6億3百万円増加)、純資産合計117億36百万円(前連結会計年度末比7億39百万円増加)となりました。主な増減内容は、資産では、東海中央研究所の建設などにより有形固定資産が8億36百万円増加しております。負債では、たな卸資産などの増加に伴い買掛金が6億76百万円増加しており、純資産では、新株予約権付社債の転換が完了したことにより、資本金が2億円、資本剰余金が1億99百万円それぞれ増加しております。

当第3四半期の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、以下のとおりであります。

当第3四半期における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ5億74百万円減少し36億44百万円となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ、法人税等の支払額が減少したことなどにより11億13百万円増加し、17億2百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ、株式取得による支出が減少したことなどにより1億24百万円増加し、18億20百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ、長期借入れによる収入が減少したことなどにより22億50百万円減少し、4億56百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年9月期の業績予想におきましては、平成19年5月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等については簡便な方法を採用しております。

また、その他影響額の僅少なものについて、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成18年9月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産	12,518	12,113	405	3.2	11,805
固定資産					
有形固定資産	10,298	11,101	802	7.8	10,264
無形固定資産	3,562	1,072	2,489	69.9	1,198
投資その他の資産	3,788	4,241	453	12.0	3,917
固定資産合計	17,648	16,415	1,233	7.0	15,380
資産合計	30,167	28,529	1,638	5.4	27,185
(負債の部)					
流動負債	12,636	12,923	286	2.3	11,173
固定負債	4,653	3,869	783	16.8	5,015
負債合計	17,289	16,792	496	2.9	16,189
(少数株主持分)					
少数株主持分	2	-	-	-	-
(資本の部)					
資本合計	12,875	-	-	-	-
負債、少数株主持分 及び資本合計	30,167	-	-	-	-
(純資産の部)					
純資産合計	-	11,736	-	-	10,996
負債、純資産合計	-	28,529	-	-	27,185

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	増 減		(参考)前期 (平成18年9月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	24,150	25,983	1,832	7.6	32,832
売上原価	15,208	16,789	1,580	10.4	20,693
売上総利益	8,941	9,193	252	2.8	12,139
販売費及び一般管理費	8,125	8,069	55	0.7	10,909
営業利益	816	1,124	307	37.7	1,229
営業外収益	131	65	65	50.3	169
営業外費用	102	125	23	22.8	141
経常利益	845	1,064	218	25.8	1,257
特別利益	252	89	163	64.7	283
特別損失	238	51	186	78.3	2,848
税金等調整前 四半期(当期)純利益又は 税金等調整前 四半期(当期)純損失()	860	1,101	241	28.1	1,306
法人税・住民税及び 事業税等	552	541	11	2.1	695
少数株主利益又は 少数株主損失()	1	1	0	-	0
四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失()	309	561	252	81.8	2,003

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成18年9月期)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	589	1,702	1,285
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,945	1,820	2,490
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,794	456	1,874
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額(減少：)	438	574	669
現金及び現金同等物の期首残高	3,549	4,218	3,549
現金及び現金同等物の期末残高	3,987	3,644	4,218

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成18年9月期第3四半期)

(単位:百万円)

	臨床検査事業 及び周辺事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	17,149	7,000	24,150	(0)	24,150
営業費用	15,845	6,897	22,743	590	23,333
営業利益	1,304	102	1,407	(590)	816

当四半期(平成19年9月期第3四半期)

(単位:百万円)

	臨床検査事業 及び周辺事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	18,330	7,652	25,983	-	25,983
営業費用	16,839	7,343	24,183	675	24,858
営業利益	1,490	309	1,799	(675)	1,124

(参考)前期(平成18年9月期)

(単位:百万円)

	臨床検査事業 及び周辺事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	23,464	9,368	32,832	(0)	32,832
営業費用	21,586	9,237	30,823	779	31,602
営業利益	1,877	131	2,009	(779)	1,229

(注)事業区分の方法

事業は役務又は商品等の内容及び市場の類似性を考慮して区分しております。

事業区分	主要役務又は商品
臨床検査事業及び周辺事業	一般臨床検査、特殊臨床検査、食品衛生・環境検査、病院検査室の運営 電子カルテの販売
調剤薬局事業	調剤薬局の運営

[所在地別セグメント情報]

前年同四半期(平成18年9月期第3四半期)、当四半期(平成19年9月期第3四半期)及び前期(平成18年9月期)において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。